

(前のページから)

母のもとから離れ去ることになったら、身のまわりの世話をやいたと同じ心でしばしば手紙を書いて送ることは、彼等にとって大きなよりどころ、心の支えになると思います。成長した子ども等が母へ向ける批判にも素直に耳を傾け、彼等にも教えられましょう。それでこそ物わがりのよい母として、いつまでも彼等からしたわれるよい母でいられると思います

.....
年

 老いてもなお女性に課せられた大きな使命は、温い母心です。この

母心を惜しまずに近隣や社会に捧げてください。母心を必要とする場合は数かぎりなくあり、母こそ報いや自分の利を求めないで、太陽のように温かくすべてのものを育てる原動力であります。どうぞ“よい母”“望ましい母”になってあげてください。

分科会研究

◇入学試験の問題

もっとも良い条件で試験にのぞませるためには、子どもに不安な気持をなくさせることで、それには、家庭の平和がたいせつです。よい環境で規律正しい生活をさせ、特に食事の時間は勉強を忘れて気分転換ができるよう楽しい雰囲気をつくってやる必要があります、親の気づかいは子にさとられないように気をつけてやるのがたいせつです。

子どもの適性は、親が知って判断し、進路については、個性をのばすことができるように先生と相談してきめるのがのぞましい。

“よい学校へ入らなければよい大学へ入れない。よい大学を卒業しなければ要職につけない”

このような世の中では、よい学校へ入りたいのがすべての親の願いでしょう。いま受験期の子をもたない人でも、いずれこの問題にぶつかるので安心してはられません。

一流校をでなければ人材でないようにみる世間の目をあおりたてるような入学試験にしないよう、社会のしきみをかえることにみんなで努力しなければなりません。

◇子どもの結婚

結婚以前の問題として、まず、自分の子どもを“あのひとなら結婚させたい”というような理想の息子、娘に育てる努力が必要です。

結婚は、恋愛、見合いのどちらがよいとは言えないが、あくまでも当事者の問題であるから、このことについては、家庭でいつでも気軽に話合える雰囲気をつくっておかなければなりません。また良い配偶者を選ぶためには、周囲の人に頼んでおくのもよいことです。

農家に嫁の来手がいないということについては、主人と主婦の力で生活様式をあ

【写真】 研究会に参加した婦人会員と
 円内は、佐々木愛子氏



らため、楽しい生活ができるように環境をかえなければなりません。また、結婚準備についても、周囲の目を気にして無理をしないよう最少限度にとどめるについて、婦人会で話し合い実行する必要があります。

◇老後の問題

老後の生活設計は、自分たちでたて、また開拓してゆかなければなりません。幸福な老後をおくるためには、まず病気をしないことで、そのためには無理をしない生活方法を考えなければなりません

老後に子どもと同居することについては、その大半が同居を望み、若いときは別居して子どもに自由な生活をさせ、老いたら同居することを希望しておりますたとえ別居しても、始終行き来して親子の関係をあたため、また、自分で使う小遣いは自分でつくる必要があります。

同居で一番問題になるのは家の和合の問題です。姑と嫁の折合いがよければ、家庭が明るく円満になるので、嫁が利巧であればこの問題は解決できるとの結論です。

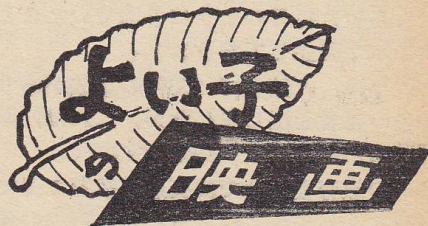
お互いの立場を理解し和合するには、グループ活動を通じていっしょに楽しみ、また、思いやりを示し合うことがよい方法であるが、老人クラブなどの話し合いの中で、男性にも若い人の考え方を伝え、現代的な老人のあり方などについて要望し、指導することが必要ではないか。

年をとることは寂しいと思う前に、私たちは、老後をいかに幸福に生活するかを考えなければなりません。心のよりどころは、親子のつながりがある限りにおいて、決して老後に寂しい思いをしないで生活ができ、また、若い者のたりなさを愚痴つかないでも、生涯をおわられる心がけは十分できます。

今年小学校へ入学するお子さんの
学用品を選ぶには

小学校へ入学するお子さんをおもちのご家庭では、3月に入ると学用品をととのえるのにいろいろと気をつかうことでしょう。学用品を選ぶには、案外に判断に迷うもので、子どもが使うものだからといって安直な選び方をしてはいけません。たとえ鉛筆1本にしろ、むやみに高価なものをさけ、外見に左右されないで実質的な良い品を選ぶことです。しかも新入学のお子さんは、学用品の使い方になれていないので、使用方法のかんたんなものを選ぶのがたいせつです。それにはなるべくJISマークのある品を選び文部省の基準にあったものにしたほうがよい。

以上のような点に心を配っても、なお判断に迷うときは、学校と相談するのがよく、あとから、無駄なものまで買ったということでは悔むことがなくなります。



◇25日～31日 (中劇)

- ◎勝利の旗 (野球映画)
- ◎大隈重信

料金・小学生40円、中学生50円

小学生の教科書は

**3年生まで
 無料配布**

小学校でつかう教科書を、今年は3年生まで無料で配布することになりました教育委員会では、3月末から4月のはじめにかけて、学校を通じてみなさまへお届けする予定です。